

# 掘らずに調査、周辺土質の直接診断を行う新技術

## 1 電気探査による水道管周辺の腐食性土壌調査 非掘削と連続測定によるコストダウンで実用性を追求



コントローラボックス



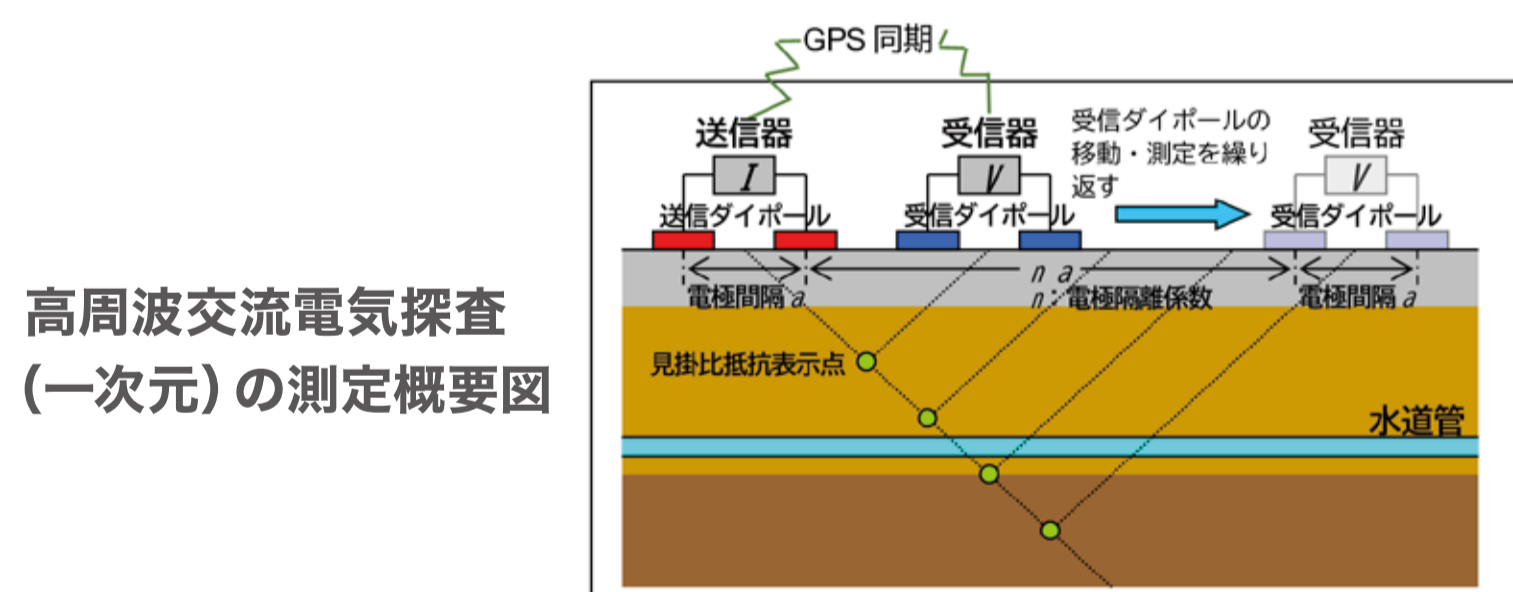
二次元システム  
測定状況



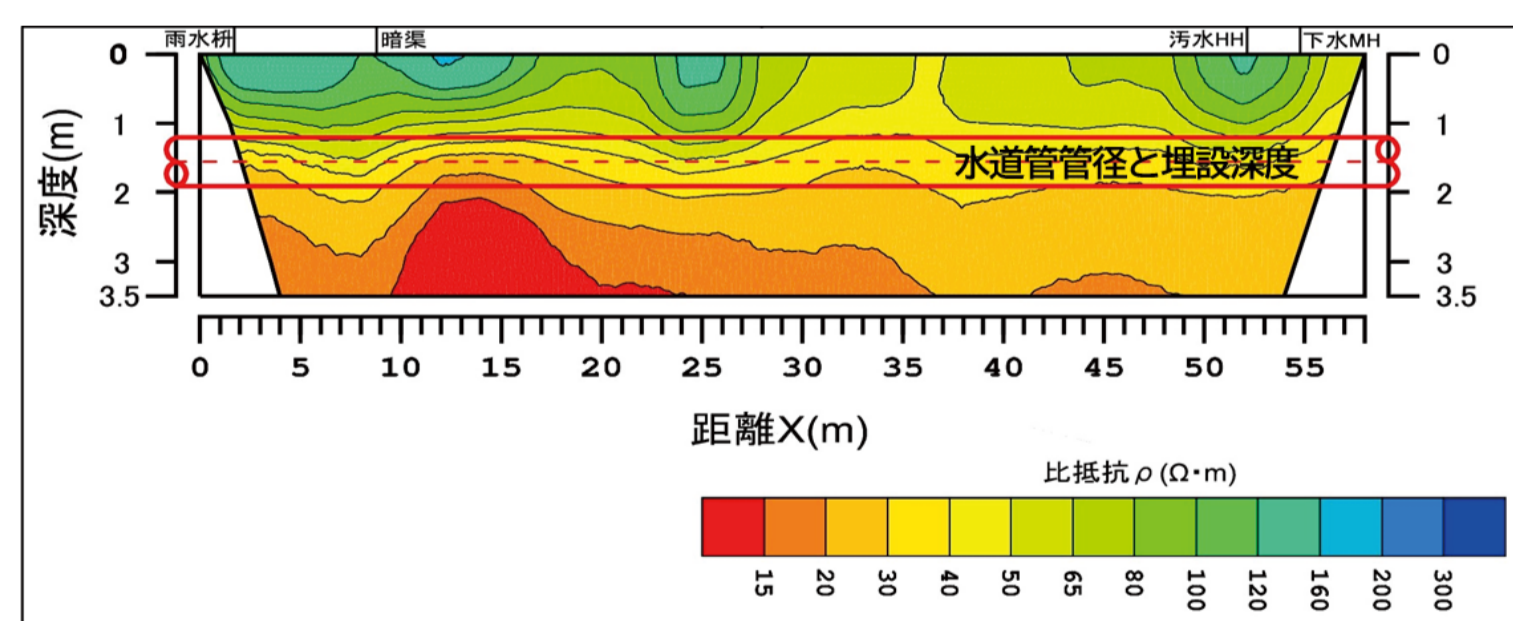
地面に穴を空けずにローラー電極と送信器を利用して  
地上から地中に電気を流し、電気抵抗を調べることが可能

調査時間と費用を削減し、路線や面で土壌を調査し  
管路の腐食リスクを予測

## 2 老朽埋設管の合理的・効果的な更新に向けての活用 間接診断から直接診断への実用的なステップアップ



高周波交流電気探査  
(一次元)の測定概要図

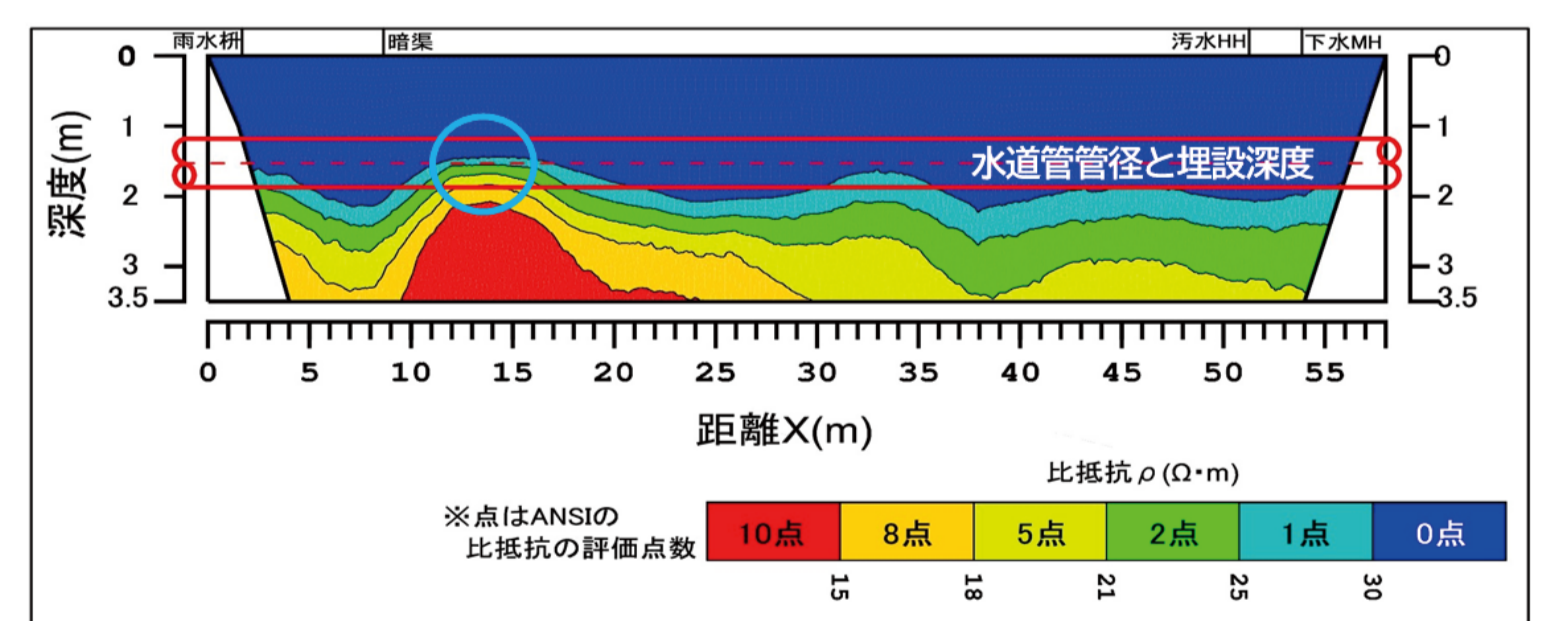
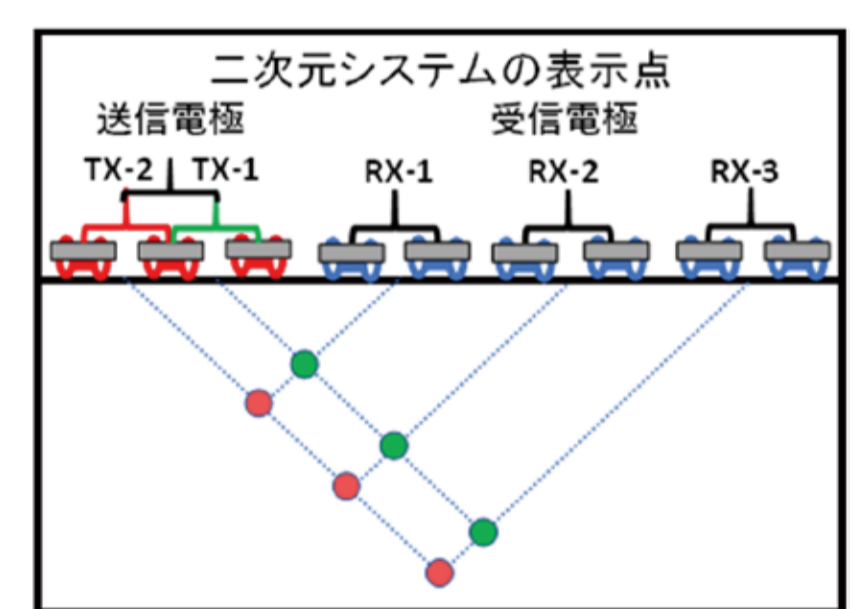


二次元比抵抗断面図(展開間隔5m)

鉄管の外面腐食の主要因である周辺土壌の  
比抵抗分布が確認可能 (ANSIの評価点分布)



二次元探索システムの  
測定概要図



比抵抗評価図

二次元探査により精度の高い情報を集約し  
外面腐食の危険性が高い場所を抽出